【港湾登傭事業】 (直轄)				/E# (D)				
事 業 名 事業主体	該当基準	総事業費 (億円)	総便益	便益(B)	費用 (C)	В∕С	その他の指標による評価	対応方針
苫小牧港 西港区商港地区 国際 海上コンテナターミナル	10年継続中	740	(億円)	便益の主な根拠 輸送コスト削減 (H17 外質コンテナ取扱量	(億円)	2. 3		継続
北海道開発局 十勝港 外港地区 地域生活基盤			•	1,010千%) 業務コスト削減				
の整備 北海 <u>道開発局</u> 増毛港 本港地区 地域生活基盤	その他	68	77	(H12実績 利用漁船数 118隻)	60	1. 3		継続
の整備 北海道開発局	10年継続中	94	265	業務コスト削減 (H18 利用漁船数 109隻)	107	2. 5		継続
公前港 本港地区 地域生活基盤 の整備 北海道開発局	5年未着 エ	41	-	_	-	-		中止
八戸港 外港地区 防波堤の整備 東北地方整備局	10年継続中	870	4, 613	輸送コスト削減 (H22 取扱貨物量 5,925千½)	1216	3. 8	CO2削減、NOX削減	継続
青森港 本港地区 防波堤の整備 東北地方整備局	10年継続中	67	120	移動コスト削減 (H17 旅客数9千人) 港湾来訪者の交流機会の増加 (H17 緑地利用者219千人)	93	1.3		継続
青森港 沖館地区 防波堤の整備 東北地方整備局	10年継続中	267	387	輸送コスト削減 (H24 取扱貨物量 24,500千分) 輸送コスト削減(旅客) (H24 旅客数849千人)	295	1.3	CO2削減、NOX削減	継続
仙台塩釜港 仙台港区外港地区 防 波堤の整備 東北地方整備局	10年継続中	450	1, 518	輸送コスト削減 (H17 取扱貨物量 2,531千 トシ)	608	2. 5	CO2削減、NOX削減	継続
スポンプ 重視	10年継続中	1400	1, 894	輸送コスト削減 (H22 取扱貨物量 2,196千 た。)	1425	1. 3	CO2削減、NOX削減	継続
水 北地 7 至 開刊 秋田港 外港地区 防波堤の整備 東北地方整備局	その他	347	385	輸送コスト削減 (H22 取扱貨物量 1.543千~)	310	1. 2	CO2削減、NOX削減	継続
秋田港 飯島地区 多目的国際外 計 東北地方整備局	その他	213	-	_	_	-		中止
では、 西田港 本港・北港地区 防波堤 の整備 東北地方整備局	10年継続中	621	1, 769	輸送コスト削減 (H15 取扱貨物量 5,014千 た、)	786	2. 3	CO2削減、NOX削減	継続
ポルルガ型 順月 小名浜港 本港地区 防波堤の整 備 東北地方整備局	10年継続中	392	907	海難の減少 (H22 避泊水域6隻分(500~ 3,000G/T級))	521	1. 7		継続
相馬港 本港地区 多目的国際ター ナル	10年継続中	300	403	輸送コスト削減 (H28 取扱貨物量 6,147千 トン)	297	1.4	CO2削減、NOX削減	継続
東北地方整備局 鹿島港 外港地区 多目的国際ケー けル 関東地大教供長	10年継続中	620	1, 042	輸送コスト削減 (H21 取扱貨物量 3,840千	683	1. 5	CO2削減、NOX削減	継続
<u>関東地方整備局</u> 常陸那珂港 外港地区 防波堤の 整備 関東地方整備局	10年継続中	1088	2, 187	輸送コスト削減 (H22 取扱貨物量 3,200千~)	1128	1. 9	CO2削減、NOX削減	継続
新潟港 西港地区 防波堤の整備 北陸地方整備局	10年継続中	336	1, 139	輸送コスト削減 (H22 取扱貨物量 8,872千 トシ)	636	1.8	CO2削減、NOX削減	継続
伏木富山港 新湊地区 臨港道路 北陸地方整備局	5年未着 エ	494	1, 748	輸送コスト削減 (H22 交通量 9,570台/日 (うち港湾4,950台/日))	420	4. 2	CO2削減、NOX削減	継続
三河港 神野地区 多目的国際ター トナル 中部地方整備局	10年継続中	194	315	輸送コスト削減 (H19 取扱貨物量 1,206千 トシ)	209	1.5	CO2削減、NOX削減	継続
TH 10 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	10年継続中	239	469	輸送コスト削減 (H20 取扱貨物量 466千トン)	283	1.7	CO2削減、NOX削減	継続
・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	10年継続中	365	269	輸送コスト削減 (H22 取扱貨物量 509千トン)	184	1.5	CO2削減、NOX削減	継続
T国地力登場内	10年継続中	354	585	輸送コスト削減 (H16 取扱貨物量 1,050千½)	329	1. 8	C02削減	継続
ル州地方登備局 苅田港 新松山地区 物流ターミナル 九州地方整備局	10年継続中	289	384	前送コスト削減 (H23 取扱貨物量 1,030千~)	249	1. 5	C02削減	継続
長崎港 女神地区 幹線臨港道路 九州地方整備局	10年継続中	840	1, 372	1,030千分 輸送コスト削減 (H23 交通量 11,644台/日)	870	1. 6	C02削減	継続
宮崎港 外港地区 防波堤の整備 九州地方整備局	10年継続中	436	1, 937	輸送コスト削減 (H17 取扱貨物量 9,568千	733	2. 6	C02削減	継続
那覇港 新港ふ頭地区 国際海上 ロンナナターミナル 中縄総合事務局	10年継続中	238	302	・	231	1. 3		継続
那覇港 那覇ふ頭地区 臨港道路 沖縄総合事務局	10年継続中	1478	3, 827	輸送コスト削減 (H22 交通量 33,000台/日)	1379	2. 8	CO2削減、NOX削減	継続
平良港 本港地区 防波堤の整備 中縄総合事務局	10年継続中	583	1, 241	海難の減少 (避泊水域 2隻分(5,000D/W級 1隻、10,000D/W級1隻))	712	1.7		継続

【港湾整備事業】 (直轄)									
事 業 名	該出其淮	該当基準	総事業費		便益(B)	費用 (C)	B/C	その他の指標による評価	対応方針
事業主体	00 コ坐十	(億円)	総便益 (億円)	便益の主な根拠	(億円)	Б/ 0	(の心の)自然にある計画	ンコルレンフェー	
石垣港 本港地区 国内物流ターミナ ル 沖縄総合事務局	10年継続中	121	196	輸送コスト削減 (H15 取扱貨物量 76千½) 輸送コスト削減(旅客) (H15 外航旅客船 上陸者54千人)	130	1.5		継続	
中城湾港 新港地区 防波堤等の 整備 沖縄総合事務局	10年継続中	306	434	海難の減少 (避泊水域 3隻分 (5,000D/W級))	348	1. 3		継続	
中城湾港 新港地区 多目的国際 ターミナル 沖縄総合事務局	10年継続中	280	506	輸送コスト削減 (H13実績 外貨貨物 170千トン)	273	1. 9	CO2削減、NOX削減	継続	
中城湾港 新港地区 地域生活基盤の整備 沖縄総合事務局 (補助)	10年継続中	70	215	移動コスト削減 (H16 総隻数 24隻)	158	1. 4		継続	
事業名	該当基準	総事業費		便益(B)	費用	D / C	スの出の七種による証法	***	
事業主体	改三基年	(億円)	総便益 (億円)	便益の主な根拠	(C) (億円)	B/C	その他の指標による評価	対応方針	
青森港 本港地区 緑地の整備 青森県	10年継続中	21	34	港湾旅客の利用環境の改善 (H19 緑地利用者7.5千人)	22	1.5		継続	
むつ小川原港 尾駮地区 防砂堤 の整備 青森県 尻屋岬港 第二埠頭地区 防波堤	10年継続中	47	94	係留施設の適正な機能発揮 (浚渫土量回避 20千m3)	56	1.7		継続	
の整備 青森県 七里長浜港 鳴沢地区 防波堤の	10年継続中	55	181	輸送コスト削減 (H20 取扱貨物量 300千½)	52	3. 5		継続	
整備 青森県 仏ヶ浦港 長後地区 旅客対応ター	10年継続中	72	124	輸送コスト削減 (H15 取扱貨物量 200千トン)	83	1. 5		継続	
計り開発を表現している。	10年継続中	31	44	移動コスト削減 (H26 利用者数 143千人) 生態系及び自然環境の保全・	26	1. 7		継続	
松島港 海岸前地区 海域環境創造事業 宮城県	10年継続中	40	126	主忠系及び自然環境の保室・ 向上 (H17 COD削減目標 0.11mg/程)	40	3. 2	透明度の向上	継続	
金華山港 金華山地区 防波堤の 整備 宮城県	10年継続中	42	70	輸送コスト削減(旅客) (H18 観光客数213千人)	46	1.5		継続	
秋田港 飯島地区 国内物流ターミナ ル 秋田県	その他	49	ı	_	_	I		中止	
千葉港 南袖ヶ浦地区 港湾環境 整備 千葉県	10年継続中	27	46	港湾来訪者の交流機会の増加 (H15 年間利用者数 155千 人)	25	1. 9		継続	
木更津港 吾妻地区 小型船だま り整備 千葉県	10年継続中	44	44	業務コスト削減 (H12実績 利用漁船数 226 隻)	30	1. 4		継続	
木更津港 富津地区 港湾環境整備 千葉県	10年継続中	35	106	港湾来訪者の交流機会の増加 (H22 年間利用者数 190千 人)	45	2. 4		継続	
館山港 宮城地区 岸壁整備 千葉県	10年継続中	26	14	輸送コスト削減 (H12 取扱貨物量 2,100千 トン)	14	1.1		継続	
東京港 大井ふ頭その2地区 港 湾環境整備 東京都	10年継続中	67	540	港湾来訪者の交流機会の増加 (H20 年間利用者数 620千 人)	120	4. 5		継続	
岡田港 岡田地区 離島ケーミナル 東京都	10年継続中	103	140	船舶就航率の向上 (H19 取扱貨物量 226千5)	127	1.1		継続	
新島港 前浜地区 離島ターミナル 東京都	10年継続中	69	163	船舶就航率の向上 (H19 取扱貨物量 188千5)	89	1.8		継続	
神湊港 底土地区 離島ターミナル 東京都	10年継続中	58	98	船舶就航率の向上 (H19 取扱貨物量 322千〜)	78	1. 3		継続	
八重根港 大賀郷地区 離島ターミナ ル 東京都	10年継続中	81	96	船舶就航率の向上 (H19 取扱貨物量 23千つ)	89	1.1		継続	
利島港 前浜地区 離島ターミナル 東京都	10年継続中	6	14	輸送コスト削減 (H19 取扱貨物量 49千~)	9	1. 6		継続	
三池港 沖ノ平地区 離島ターミナル東京都	10年継続中	43	94	船舶就航率の向上 (H19 取扱貨物量 230千5)	60	1. 6		継続	
青ヶ島港 三宝地区 離島ターミナル 東京都	10年継続中	151	175	船舶就航率の向上 (H19 取扱貨物量 22千つ)	161	1, 1		継続	
新潟港 東港区 小型船だまりの 整備 新潟県	10年継続中	116	221	業務コスト削減 (利用漁船数 124隻)	164	1. 3		継続	
新潟港 東港区 緩衝緑地の整備 新潟県	10年継続中	9	18	港湾周辺地域環境の改善 (H12実績 就労人口 518人)	11	1. 7		継続	
伏木富山港 伏木地区 多目的国際ターミナル(臨港道路) 富山県	10年継続中	122	206	輸送コスト削減 (H19 交通量 6,925台/日)	112	1.8	CO2削減、NOX削減	継続	

1	古	轤	`	

事 業 名	武业甘华	総事業費		便益(B)	費用	D / 0	スの仲の七栖に しっまた	사다+A
事業主体	該当基準	(億円)	総便益 (億円)	便益の主な根拠	(C) (億円)	B/C	その他の指標による評価	対応方針
金沢港 大野地区 国内物流ターミナル(臨港道路) 石川県	10年継続中	47	182	輸送コスト削減 (交通量 6,200台/日)	59	3. 1	CO2削減、NOX削減	継続
宇出津港 宇出津地区防波堤の整 備 石川県	10年継続中	26	31	海難の減少 (漁船223隻)	25	1. 2		継続
松崎港新港地区国内物流ターミナ ル整備 静岡県	10年継続中	44	49	輸送コスト削減 (H17 取扱貨物量48万トン/ 年)	34	1. 4		継続
名古屋港 ガーデンふ頭地区 交流系・人流系施設整備 名古屋港管理組合	10年継続中	288	821	港湾来訪者の交流機会の増加 (H13 水族館入場者予測185 万人/年、H18 文化センタ-入場 者予測11万人/年、市民芸術 村入場者予測10万人/年)	555	1. 5		継続
三河港 蒲郡地区 小型船だまり 整備 愛知県	10年継続中	24	40	業務コスト削減 (H7港湾計画収容隻数 作業船7隻、漁船19隻)	30	1.3		継続
清水港 三保地区 廃棄物埋立護 岸整備 静岡県	10年継続中	101	94	処分コストの削減 (廃棄物埋立地容量232万 m3)	70	1.3		継続
御前崎港 下岬地区 緑地整備 静岡県	10年継続中	75	222	港湾来訪者の交流機会の増加 (H10 一部供用開始後利用実 績 19万人/年) (H24 利用者予測24万人/年)	60	3. 7		継続
浜名港 新居地区 緑地整備 静岡県	10年継続中	9	20	港湾来訪者の交流機会の増加 (H18 利用者予測3万7千人)	7	2. 7		継続
舞鶴港 浜地区 緑地の整備 京都府	5年未着 工	5	7	港湾来訪者の交流機会の増加 (利用者数 13千人/年)	5	1. 5		継続
大阪港 北港北地区 緑地の整備 大阪市	10年継続中	73	329	港湾来訪者の交流機会の増加 (港湾背後住民 約691千世 帯)	115	2. 9		継続
堺泉北港 泉北6区地区 緑地の 整備 大阪府	10年継続中	23	119	港湾来訪者の交流機会の増加 (利用者数 64千人/年)	27	4. 5		継続
鳥取港 西浜地区 緑地の整備 鳥取県	10年継続中	17	33	港湾来訪者の交流機会の増加 (H17 利用者数 44千人/年)	20	1. 7		継続
逢坂港 塩津地区 小型船だまり 整備 鳥取県	10年継続中	26	46	業務コスト削減 (小型船 45隻)	39	1. 2		継続
浜田港 長浜地区緑地の整備 島根県	10年継続中	13	23	港湾周辺地域環境の改善 (H17 利用者数 127千人/年)	13	1.8		継続
七類港 七類地区 フェリーターミナル 島根県	10年継続中	31	47	輸送コスト削減 (H22 貨物量 620千5、旅客 数 120千人)	29	1. 6		継続
久手港 久手地区 防波堤の整備 島根県	10年継続中	24	31	係留施設の適正な機能発揮 (H23 小型船 62隻)	23	1. 4		継続
松江港 馬潟地区 国内物流ターミナ ル 島根県	10年継続中	21	32	輸送コスト削減 (H18 取扱貨物量 440千トン)	23	1. 4	CO2削減、NOX削減	継続
伊後港 伊後地区 小型船だまり 整備 西郷町	10年継続中	26	30	業務コスト削減 (H17 小型船 15隻)	29	1. 03		継続
宇野港 宇野地区フェリー及び旅客船 ターミナル等整備 岡山県	10年継続中	61	657	輸送コスト削減 (H16 旅客船利用隻数 290隻/年)	48	13. 7		継続
宇野港 宇野地区緑地の整備 岡山県	10年継続中	4	64	港湾来訪者の交流機会の増加 (H18 利用者数 2,200千人/年)	4	14. 8		継続
牛窓港 綾浦地区防波堤の整備 岡山県	10年継続中	12	11	海難の減少 (H18 小型船 182隻)	9	1. 2		継続
笠岡港 笠岡地区 フェリーターミナル 岡山県	5年未着 工	28	29	輸送コスト削減 (H23 フェリーターミナルの利用 49千台/年、旅客数37千人/ 年)	18	1. 6		継続
笠岡港 笠岡地区 ボートバーク整備 岡山県	5年未着 工	1	-	-	-	-		中止
笠岡港 神島外浦地区 小型船だ まり整備 岡山県	10年継続中	20	106	業務コスト削減 (H18 小型船 90隻)	15	7		継続
笠岡港 寺間地区廃棄物海面処分 場の整備 岡山県	10年継続中	118	308	処分コストの削減 (埋立完成後の土地の面積 47.6ha)	141	2. 2		継続
広島港 宇品地区フェリー及び旅客船 ターミナル 広島県	10年継続中	72	348	輸送コスト削減 (H17 フェリーターミナルの利用380千 台/年、旅客数3,000千人/年)	51	6.8		継続
広島港 御幸松地区 ポートパーク整備 広島県	5年未着 工	2	2	地域環境の向上 (収容隻数 100隻)	1	1. 4		継続

一个	冯	芷	胂	Ŧ	7
(古	幸	1			

事 業 名	武业甘油	総事業費	<u>L</u>	便益(B)	費用	D / 0	よの仲の七冊に しっ ≂圧	**
事業主体	該当基準	(億円)	総便益 (億円)	便益の主な根拠	(C) (億円)	B/C	その他の指標による評価	対応方針
広島港 廿日市地区 ポートパーク整 備 広島県	その他	8	8	地域環境の向上 (収容隻数 550隻)	7	1.1		継続
福山港 白茅地区 小型船だまり 整備 広島県	10年継続中	17	43	業務コスト削減 (H16 小型船利用隻数 105 隻)	11	4. 1		継続
工生港 土生地区 小型船だまり 整備 広島県	10年継続中	13	50	業務コスト削減 (H15 小型船利用隻数 107 隻)	9	5. 7		継続
安芸津港 中浜地区 小型船だま り整備 広島県	10年継続中	9	10	業務コスト削減 (H15 小型船利用隻数 46 隻)	6	1. 6		継続
蒲刈港 丸谷地区 小型船だまり 整備 広島県	10年継続中	22	19	業務コストの削減 (H15 小型船利用隻数 33 隻)	16	1. 2		継続
釣士田港 宇和木地区 小型船だ まり整備 広島県	10年継続中	8	6	業務コスト削減 (H17 小型船利用隻数 34 隻)	6	1.1		継続
鹿川港 東浜地区 小型船だまり 整備 広島県	10年継続中	11	12	業務コスト削減 (H15 小型船利用隻数 18 隻)	9	1.3		継続
千年港 常石地区 小型船だまり 整備 広島県	10年継続中	11	15	業務コスト削減 (H19 小型船利用隻数 55 隻)	8	2		継続
徳山下松港 徳山地区緑地の整備 山口県	10年継続中	16	37	港湾来訪者の交流機会の増加 (H19 利用者数 50千人/年)	14	2. 6		継続
徳山下松港 下松地区緑地の整備 山口県	10年継続中	14	40	港湾来訪者の交流機会の増加 (H17 利用者数 171千人/年)	13	3. 2		継続
岩国港 室の木地区 国内物流炉 けル 山口県	10年継続中	79	142	輸送コスト削減 (H18 取扱貨物量 280千トシ)	76	1. 9		継続
由宇港 港町地区 国内物流ターミナ ル 山口県	10年継続中	25	37	輸送コスト削減 (H17 取扱貨物量 130千トシ)	24	1.5		継続
室津港 室津地区 小型船だまり 整備 山口県	10年継続中	54	88	業務コスト削減 (H19小型船利用隻数 62隻)	53	1. 7		継続
下関港 あるかぽーと地区 港湾 環境整備 下関市	10年継続中	15	291	港湾来訪者の交流機会の増加 (H16 利用者数 960千人/年)	15	18. 9		継続
徳島小松島港 沖洲地区 緑地の 整備 徳島県	10年継続中	19	35	港湾就労者の就労環境の改善 (H23 利用者数 648千人/年)	17	2. 1		継続
今切港 長原地区 国内物流ターミナ ル 徳島県	10年継続中	18	30	輸送コスト削減 (H17 取扱貨物量 380千トシ)	25	1. 2	C02削減	継続
日和佐港 恵比須浜地区 国内物 流ケーシナル 徳島県	10年継続中	50	-	_	-	Ī		中止
豊浜港 姫浜地区 国内物流ターミナ ル 香川県	10年継続中	23	40	輸送コスト削減 (H22 取扱貨物量 79千トン)	25	1. 6	CO2削減、NOX削減	継続
内海港 苗羽地区 地域生活基盤 の整備 香川県	10年継続中	14	25	業務コスト削減 (H28 収容小型船隻数 126 隻)	15	1.7		継続
室本港 室本地区 地域生活基盤 の整備 <u>香川県観音寺市</u>	10年継続中	20	40	業務コスト削減 (H23 漁船数 152隻)	22	1.8		継続
新居浜港 東港地区緑地の整備新 居浜港務局	10年継続中	36	209	港湾来訪者の交流機会の増加 (H17 利用者数 900千人/年)	55	3. 8		継続
伯方港 木浦地区 地域生活基盤 の整備 愛媛県	10年継続中	35	58	業務コスト削減 (H28 利用漁船数 343隻)	36	1. 6		継続
吉海港 津倉地区 マリーナ・ボート バークの整備 愛媛県	10年継続中	11	-	-	-	ı		中止
吉海港 津倉地区 緑地の整備 愛媛県	10年継続中	7	15	港湾来訪者の交流機会の増加 (利用者数 18千人/年)	10	1.5		継続
古江港 木浦地区 国内物流ターミナル及び地域生活基盤の整備 愛媛県伯方町	10年継続中	11	21	輸送コスト削減 (H16 取扱貨物量 16千5) 業務コスト削減 (H24 利用漁船数 38隻)	13	1. 6		継続
奈半利港 奈半利地区 緑地の整 備 高知県	10年継続中	11	5	港湾来訪者の交流機会の増加 (H17 利用者数 34千人/年)	4	1. 2		継続
久礼港 鎌田地区 国内物流ターミナ ル 高知県	5年未着工	6	-	-	-	ı		中止
以布利港 以布利地区 地域生活 基盤の整備 高知県	10年継続中	23	18	係留施設の適正な機能発揮 (H13実績 登録漁船隻数 75 隻)	15	1. 2		継続
伊万里港 浦ノ崎地区 廃棄物海 面処分場の整備 佐賀県	10年継続中	265	311	処分コストの削減 (浚渫土・建設残土受入量 9,100千m3)	174	1.8		継続

LICI	与正	. WHI	7	*
(店)	雪り			

【港湾登編事業】 (直轄)				便益(B)	费田			
事 業 名 事業主体	該当基準	総事業費 (億円)	総便益	便益(B) 便益の主な根拠	費用 (C) (億円)	B/C	その他の指標による評価	対応方針
呼子港 先方地区 旅客ターミナル 佐賀県	10年継続中	36	<u>(億円)</u> 70	移動コスト削減 (H11 利用実績 438千人/年)	44	1. 6		継続
長崎港 本港地区 港湾緑地整備 長崎県	10年継続中	113	271	港湾来訪者の交流機会の増加 (H16 緑地利用者数 1,190千人/ 年)	131	2. 1		継続
長崎港 香焼地区 地域生活基盤の 整備 長崎県	10年継続中	17	20	業務コスト削減 (H13実績 利用漁船数35隻)	17	1. 2		継続
佐世保港 三浦地区 旅客ターミナル 佐世保市	10年継続中	32	37	移動コスト削減 (H12実績 旅客数 757千人/ 年)	21	1. 8	CO2削減、NOX削減	継続
佐世保港 横瀬地区 地域生活基盤の整備 長崎県佐世保市	10年継続中	15	21	業務コスト削減 (H13実績 利用漁船数 51隻)	11	2. 0		継続
小長井港 築切地区 国内物流外 ミナル 長崎県	10年継続中	5	9	輸送コスト削減 (H17 取扱貨物量 220千5)	4	2. 2		継続
島原港 内港霊南地区 地域生活 基盤の整備 長崎県	10年継続中	14	80	業務コスト削減 (H13実績 利用漁船数 383隻)	16	4. 9		継続
伊王島港 伊王島地区 地域交流 拠点の整備 長崎県	10年継続中	8	13	船舶就航率の向上 (H12実績 乗降客数 500千人)	10	1. 3		継続
瀬戸港 雪ノ浦地区 地域生活基盤の整備 長崎県 江迎港 ロノ里地区 廃棄物海面	10年継続中	3	3	業務コスト削減 (H13実績 利用漁船数 27隻)	3	1.1		継続
「加速で ロノミ・ログ 原来 初海	10年継続中	79	100	処分コストの削減 (受入土量 1,100千m3)	87	1. 2		継続
の整備 長崎県	10年継続中	39	62	船舶就航率の向上 (H12実績 旅客数 108千人)	45	1.4		継続
多比良港 多比良地区 廃棄物海 面処分場の整備 長崎県 (佐動港 増た近地区 地域生活基	10年継続中	52	195	処分コストの削減 (発生土量 1,900千m3) 業務コスト制制域	58	3. 4		継続
竹敷港 樽ヶ浜地区 地域生活基盤の整備 長崎県 仁田港 仁田地区 地域生活基盤	10年継続中	8	14	業務コスト削減 (H13実績 利用漁船数 320 隻)	9	1. 5		継続
である。	10年継続中	20	29	業務コスト削減 (H13実績 利用漁船数 97隻)	24	1. 2		継続
個点で 個点地区 国内初加プラリル 長崎県 榎津港 榎津地区 国内物流ケラナ	10年継続中	18	31	輸送コスト削減 (H16 取扱貨物量 99千½) 輸送コスト削減	22	1. 4		継続
後年で 後年地区 国内初加デリル 長崎県 曽ノ浦港 位ノ端地区 地域生活	10年継続中	10	15	棚送みた門城 (H11実績 取扱貨物量 264千 トッ)	11	1. 4		継続
量整の整備 長崎県 日奈久港 日奈久地区 港湾緑地	10年継続中	22	32	業務コスト削減 (H13実績 利用漁船数 73隻)	25	1. 3		継続
の整備 熊本県八代市 大分港 大在地区 港湾緑地の整	10年継続中	5	10	港湾来訪者の交流機会の増加 (H23 利用者数 196千人)	5	1. 9		継続
大分県	5年未着 工	1	16	港湾来訪者の交流機会の増加 (H17 来訪者数 10千人) 処分コストの削減	2	10. 8		継続
理護岸 大分県	5年未着 工	47	73	(浚渫土・公共残土受入量 730千m3)	41	1. 8		継続
日出港 尖地区 港湾緑地の整備 大分県 熊毛港 小熊毛地区 国内物流ケー	5年未着 工	5	14	港湾来訪者の交流機会の増加 (H18 利用者数 130千人) 輸送コスト削減	6	2. 3		継続
無さん。 小熊七地区 国内初加テ さけ 大分県 熊毛港 小熊毛地区 地域生活基	10年継続中	7	12	(H12実績 取扱貨物量 96千 トン)	5	2. 5	C02削減	継続
照の整備 大分県 油津港 東地区 多目的国際ケーミナ	10年継続中	6	16	業務コスト削減 (H13実績 利用漁船数 23隻) 輸送コスト削減	8	2. 1		継続
に	10年継続中	223	1, 244	(出7 取扱貨物量 2,278千)	692	1. 8	CO2削減、NOX削減	継続
の整備 宮崎県	10年継続中	16	30	業務コスト削減 (H13 利用漁船数 122隻) 船舶就航率の向上	19	1. 5		継続
大里港 大里地区 離島ケミナル 鹿児島県三島村	10年継続中	86	126	(H12実績 取扱貨物量 4千 た) (H12実績 利用者数 5千 船舶就航率の向上	93	1. 4		継続
切石港 切石地区 防波堤の整備 鹿児島県十島村	10年継続中	53	96	(H12実績 取扱貨物量 12千 <u>トン) (H12実績 利用者数 1千</u> 船舶就航率の向上	60	1. 6		継続
湯向港 湯向地区 防波堤の整備 鹿児島県上屋久町 円港 円地区 地域整備基盤の整	10年継続中	28	52	(H12実績 取扱貨物量 2千り) (H12実績 利用者数 5千人)	30	1. 7		継続
備 鹿児島県龍郷町	10年継続中	33	41	業務コスト削減 (H17 利用漁船数 24隻)	39	1.1		継続

【港湾整備事業】 (直轄)

_(
事 業 名	該当基準総	** 中华	総事業費		便益(B)	費用 (C)	B/C	スの此のお無による証法	対応方針
事業主体	改三基华	(億円)	総便益 (億円)	便益の主な根拠	(億円)	Б/С	その他の指標による評価	刈心力町	
那覇港 那覇ふ頭地区 国内物流 ケーミナル 沖縄県那覇市	10年継続中	49	289	輸送コスト削減 (H22 交通量 13,579台/日)	88	3. 3	CO2削減、NOX削減	継続	
那覇港 浦添ふ頭地区 緑地の整備 沖縄県那覇市	10年継続中	19	41	港湾就労の就労環境の改善 (H18 利用者数 34千人/年)	26	1.6		継続	
平良港 臨港道路地区 国内物流 ターミナル 沖縄県平良市	10年継続中	13	66	輸送コスト削減 (H22 交通量 7,466台/日)	26	2. 5	CO2削減、NOX削減	継続	
平良港 下崎ふ頭地区 国内物流 ターミナル 沖縄県平良市	10年継続中	34	50	輸送コスト削減 (H24 取扱貨物量 489千トン)	30	1.7		継続	
運天港 上運天地区 地域交通拠 点の整備 沖縄県	10年継続中	81	87	輸送コスト削減 (H23 フェリー貨物 622千トシ)	69	1.3		継続	
中城湾港 新港地区 緑地の整備 沖縄県	10年継続中	80	35	港湾就労者の就労環境の改善 (H23 来訪者数 90千人/年)	28	1. 2		継続	
沖縄県	5年未着 エ	22	32	輸送コスト削減 (H19 フェリー貨物 49千~。)	18	1.8		継続	
東国港 栗国地区 地域生活基盤 の整備 沖縄県	5年未着 エ	3	-	-	-	-		中止	